

教科	美術	学年	2年	時間数	1 / 週
使用教科書 副教材	<ul style="list-style-type: none"> ・美術 2・3上 学びの実感と広がり（日本文教出版） ・美術 表現と鑑賞－栃木県版（開隆堂） 				
学習の目標					
<p>◆ 美術科の授業を通して養う力と態度 ◆</p> <p>(1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表すことができるようにする。</p> <p>(2) 自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、機能性と洗練された美しさとの調和、美術の働きなどについて独創的・総合的に考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。</p> <p>(3) 主体的に美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく態度を養う。</p> <p>【題材の目標】</p> <p>1. 抽象画「心のイメージを形に」</p> <p>(1) 形や色彩、その組み合わせに着目しイメージをとらえ、絵の具などの材料を生かして表す。</p> <p>(2) 感情やイメージをもとに、形や色彩、構成などの効果を考え、構想を練ったり鑑賞したりする。</p> <p>(3) 感情やイメージなどを形や色彩で表すことに関心を持ち、意欲的に取り組む。</p> <p>2. 版画「刷って出会う楽しさ」</p> <p>(1) 線や面、影の表し方の特徴などに着目し、版画の持つ表現の効果をとりえ、彫り方や刷りを工夫して表す。</p> <p>(2) 版による表現の特性やイメージなどをもとに、彫りや刷りの工夫を考え、構成を練ったり鑑賞したりする。</p> <p>(3) 版による表現の特性を生かして表すことに関心を持ち、意欲的に取り組む。</p> <p>3. ピクトグラム制作「ひと目で伝えるための工夫」</p> <p>(1) 具体物や行為を表す形の特徴などに着目し、伝達のイメージなどをとりえ、絵の具などの特性を生かし、見通しを持って表す。</p> <p>(2) 伝えたい内容やイメージ、伝える場面などをもとに、形や色彩などによる伝達の効果を考え、構想を練ったり鑑賞したりする。</p> <p>(3) ひと目で伝わるピクトグラムなどをデザインすることに関心を持ち、意欲的に取り組む。</p> <p>4. 写真・工芸</p> <p>(1) 視点の変化による見え方の違いに着目し印象の変化を捉えたり、自然や季節を感じさせる形や色彩に着目し造形物の美しさを捉えたりして表す。</p> <p>(2) 視点の違いや構図の変化による効果を考えたり、日本の伝統や季節・使う場面による効果を考え、構想を練ったり鑑賞したりする。</p> <p>(3) 視点の違いによるイメージの変化を生かして表すことや、生活に息づく美術の働き・季節感を表すことに関心を持ち、意欲的に取り組む。</p>					

